

行動科学・実装科学セミナー

令和4年第8回実装科学セミナー

長野県立大学大学院 健康栄養科学研究科 准教授

演者：今村 晴彦 先生

演題：公衆衛生における“実装科学の実装”を目指して

日時 令和5年1月20日(金) 16:00 ~ 17:00

開催方法 Web会議システム (Zoomミーティング)

参加申込 <https://forms.office.com/r/q6TT67x9VP>

参加申込メ切 令和5年1月20日(金) 17:00
(セミナー終了まで)



講師プロフィール：

慶應義塾大学総合政策学部卒業、同大学院で博士号取得。その間に医療系出版社勤務。2013年から東邦大学医学部助教。その過程で出会った、長野県、コミュニティ論、公衆衛生、社会疫学、実装科学など、あらゆる縁の結節点が現在の所属である。趣味は音楽演奏、登山、地のもの探し。

セミナー要旨：

実装科学に出会って6年。これまでは主に、公衆衛生行政における「実装科学の実装」を目指して、ニーズの掘り起こしやステークホルダーとの協働に情熱を注いできました。セミナーでは調査事例を通して、行政や地域の現場における実装科学の可能性を探ります。

主催：国立がん研究センターがん対策研究所 支持・サバイバーシップ研究グループ
N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム)

共催：RADISH (D&I科学研究会)、J-SUPPORT (日本がん支持療法研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院

問い合わせ：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部
実装科学研究室 島津・齋藤 impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp